

西 彼 保 健 所 感 染 症 情 報

令和7年 第 28 週 令和7年7月7日 ～ 令和7年7月13日

全数把握対象感染症 発生状況

※報告日週掲載 (県作成速報：診断日週掲載)

一類感染症	報告なし
二類感染症	報告なし
三類感染症	報告なし
四類感染症	報告なし
五類感染症	【第28週】百日咳 患者6名 (10歳未満・女性3名、男性1名、10代・女性1名、男性1名)

定点把握の対象となる5類感染症 発生状況 (定点医療機関当たり患者数)

疾病名	週別 発生状況		基準値			疾病名	週別 発生状況		基準値		
			警報レベル		注意 報レベル				警報レベル		注意 報レベル
	27 週	28 週	開始	終息			開始	終息			
インフルエンザ定点	0.20	0.20	30	10	10	突発性発しん	0.00	0.00			
COVID-19	4.40	1.80				ヘルパンギーナ	4.33	1.00	6	2	
急性呼吸器感染症（ARI）	76.00	72.40				流行性耳下腺炎	0.00	0.33	6	2	3
R S ウイルス感染症	0.33	0.33				急性出血性結膜炎	0.00	0.00	1	0.1	
咽頭結膜熱	0.33	0.67	3	1		流行性角結膜炎	2.00	0.00	8	4	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.33	2.67	8	4		細菌性髄膜炎	0.00	0.00			
感染性胃腸炎	8.67	10.67	20	12		無菌性髄膜炎	0.00	0.00			
水痘	0.33	2.33 警報	2	1	1	マイコプラズマ肺炎	0.00	0.00			
手足口病	0.33	0.00	5	2		クラミジア肺炎	0.00	0.00			
伝染性紅斑（リンゴ病）	1.00	1.00	2	1		感染性胃腸炎 （ロタウイルス）	0.00	0.00			

トピックス・季節情報

急性呼吸器感染症(パラインフルエンザウイルス)に注意しましょう

※管内の医療機関より情報提供がありました。

当保健所管内ではありませんが、近隣のデイサービスや高齢者施設において、感冒様症状の方からパラインフルエンザウイルス3型(PIV3)陽性を確認した旨の情報提供がありました。

長崎県が実施している急性呼吸器感染症病原体サーベイランスにおいても、当保健所管内(6月分)検体からパラインフルエンザウイルス3型(PIV3)を確認しています。

※今年4月7日から、急性呼吸器感染症(ARI)サーベイランスが開始され、この中にパラインフルエンザも含まれています。

※HPIV3 は、再感染することが知られており、成人も感染し、発症することがあります。

また、HPIV3は感染力が強いと言われており、保育所や幼稚園、病院、高齢者施設での集団感染の原因になることがあります。



ヒトパラインフルエンザウイルス(HPIV)とは

- ・乳幼児を中心とした発熱、鼻水、咳などから気管支炎・肺炎などの重症例まで幅広い症状を引き起こす呼吸器感染症の原因ウイルスです。
- ・毎年初夏から秋にかけて増加する傾向にあります。
- ・ヒトパラインフルエンザウイルスは、インフルエンザという名前がついていますが、インフルエンザウイルスとは全く異なるウイルスです。
- ・インフルエンザウイルスのように医療機関および高齢者施設等で使用可能な迅速簡易キットはありません。

飛沫感染防止対策が重要です。手洗いも大切です。



乳幼児、高齢者の方は、重症化し、入院治療が必要となることもあります。
症状がひどくなりそうときは、早めに医療機関を受診しましょう。